

路面標示用塗料 JIS K 5665 3種 (溶融) 鉛・クロムフリー

アトムライン

世界ではじめての溶袋式溶融型路面標示用塗料です。

世界ではじめての溶袋式溶融型路面標示用塗料で、日本をはじめ、世界各国で特許を得ております。

溶袋式とは、溶融塗料である粉体を入れる袋そのものが、原料の一部となっており、袋ごと溶解釜に入れて溶かすものです。溶袋式は、溶けた袋が性能向上剤として働くと同時に袋の処理を不要にする、画期的な方式です。

アトムラインは樹脂と骨材および反射材を混合した粉体塗料で、これを袋ごと溶解釜に入れ、180~220℃に加熱して溶解し、路面に塗布すると自然に冷却されて固まり、塗膜となります。

耐久性とスピード施工が要求される路面標示用塗料として最適で、現在もっとも広範囲に、もっとも多量に使用されています。

また当社は、「塗料」のみならず「施工機械」、「施工技術」の面でも、日本はもちろん、世界的にもトップレベルの技術水準にある、と高く評価されています。

■特長

1. 溶袋式である。

溶袋式には次のような利点があります。

①公害防止・省資源となる。

従来の塩化ビニル製の袋は、焼却すれば有害ガスを発生し、また放置すると飛散して環境汚染、環境破壊の要因となりますが、アトムラインは袋も原料の一部となるため、資源の100%活用ができます。

②品質が向上する。

袋の特殊成分により、各種性能が向上しております。

③袋の処分がなく、経済的。

袋の処理の必要がないため経済的で、作業のスピードアップがはかれます。

2. 付着性が優れている。

付着性を向上させるため、塗材、路材の両面から多角的な検討を行い、独特な付着性向上剤を配合しました。そのため、付着性が非常に優れています。なお、強力な接着力をもつ路面標示用プライマーの併用により、ラインの付着性が向上します。

3. 耐クラック性がよい。

溶融型塗料の欠点である、温度変化による塗膜の歪を徹底的に研究するとともに、長期耐久性のよい原料を選択し、クラックの発生を防止しています。

4. 白色性が優れている。

特殊加工の白色顔料を使用し、高度な配合技術によって顔料の分散がよく、白色性が優れています。

5. 耐久性が優れている。

特殊合成樹脂と体質顔料は、樹脂の分子構造、顔料の硬度等を考慮して、最高の耐久性を発揮するように配合されています。



品質規格 (JIS K 5665 3種)

試験項目	品質	
	1号	2号
密度 (23℃) g/cm ³	2.3以下	
軟化点 ℃	80以上	
塗膜の外観	異常がない	
タイヤ付着性	タイヤに付着しない	
拡散反射率 (白に限る) %	75以上	
黄色度 (白に限る)	0~0.10	
耐摩耗性 (100回転当たりの摩耗減量mg)	200以下	
圧縮強さ (23℃) kN/cm ²	0.802以上	
耐アルカリ性	異常がない	
ガラスビースの含有量 %	15.0 ⁺³ ₀	20.0 ⁺³ ₀
塗膜中の鉛の定量 (黄色に限る) (質量分率%) ^{a)}	0.06以下	
塗膜中のクロムの定量 (黄色に限る) (質量分率%) ^{a)}	0.03以下	
屋外暴露耐候性	割れ、剥がれ及び色の変化の程度が大きくない	

a)白については、鉛及びクロムの化合物を含有していないため、この試験は適用しない。

種類と規格

種類	規格
アトムライン#15 白	JIS K 5665 3種1号
アトムライン#15 鉛・クロムフリー 黄	JIS K 5665 3種1号
アトムライン#20 白	JIS K 5665 3種2号
アトムライン#20 鉛・クロムフリー 黄	JIS K 5665 3種2号

荷姿

製品名	荷姿
アトムライン 各種	20kg/袋 (溶袋式)
色	白、鉛・クロムフリー 黄

用途

- 道路標示、区画線、駐車場、公園、工場、倉庫等。

取扱上の注意事項

- 適正な使用温度範囲 (180~220℃) に加熱溶解し、材料が均一になるように十分攪拌してください。
- 外気温度が5℃以下の場合、付着不良を起こすことがありますので、施工は避けてください。
- 路面が水で濡れている場合は、必ずバーナーで加熱し水分を除去してください。また、油、泥等の異物が付着している場合には、付着物を除去してください。
- プライマーは、溶融塗料の塗装幅より広めに均一に塗布してください。

全般的注意

- 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項、標準施工仕様書およびSDS (安全データシート) をよくお読みください。
- 改良等のため、①製品の中身、仕様、②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
 ■受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市轟浦町南和沼6
 ■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22
 ■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5 (三晃ビル403)
 ■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7 (ハイコートアイ1F)
 ■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14 (和合ビル)
 ■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

TEL(03)3969-1552(通 番) FAX(03)3968-7300
 TEL(0480)85-3111(代 表) FAX(0480)85-3112
 TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
 TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
 TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
 TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
 TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
 ■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-39-31
 ■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市轟浦町南和沼6 (久喜轟浦工業団地内)
 ■岡山工場 〒709-1312 岡山県岡田郡赤松町時502-11 (東山工業団地内)
 ■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南塚崎1-12-1 (加須工業団地内)
 ●本 社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
 TEL(092)503-5200 FAX(092)503-5308
 TEL(0480)85-7931 FAX(0480)85-3112
 TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
 TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
 TEL(03)3969-3111(代 表) FAX(03)3968-7300